

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

## 資料3-1

令和7年12月16日

協議会名: 湖西市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・路線名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(路上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改善補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価	【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
浜松バス株式会社	新居鷺津線 新居地区行き系統(第1便)	現交通計画と前回の事業評価結果に基づき以下の事業を実施した。また、今年度次期交通計画の改定作業を行っている。 ①コーちゃんバス路線の改正及びコーちゃんタクシーの市内完全全域化についての周知・利用促進 ・マップの全戸配布 ・GTFSの整備(新たに「Yahoo!乗換情報」、「駅すばあと」で検索が可能に) ・コーちゃんタクシーのサービスを拡充した実証運行の積極的な周知 ②利用啓発の実施 ・バス利用啓発チラシ(利用モデルなど)の作成・配布 ・個々の生活に合わせた時刻表「私の時刻表」の作成・配布 ・小学生夏休み50円バスの実施(お盆期間は無料) ・小学2年生への乗り方教室の実施 ・出前講座の実施 ③意見を聞く場の設置 ・意見交換会の実施 ④多様な交通手段の検討&実施 ・企業シャトルBaaS事業の5年間(R2-R6)の実証運行&通年運行の開始(R8.1~) ・公共ライドシェアの実証運行(R7.10-11) ・コーちゃんタクシーの実証運行(R7.10-R8.9)	A	A 【定量的な目標】 令和2年度(R2.4~R3.3)の利用者実績73,159人を上回る利用者を目標とする。 目標値:73,160人以上 実績値:85,580人(目標比117.0%、目標差+12,420人、前年比107.1%、前年差+5,648人) ※実績期間:R6.10-R7.9	小学生の通学利用が多い路線となっているが、鷺津地区や新居地区の病院や買い物施設への移動ニーズも多く、維持していく。 令和6年10月よりダイヤ改正。  令和6年10月から新設した。特別支援学校の高等部生徒の通学(復路)の利用が多いが、新居地区内の移動ニーズもあり、維持していく。 令和6年10月よりダイヤ改正。  鷺津地区の病院や買い物施設、鷺津駅への利用者が多く利用している路線であるため、鷺津地区への運行時間や他路線との乗り継ぎ環境を考慮したダイヤについて検討を行い、令和6年10月よりダイヤ改正。時間帯毎に利用実績を確認し、改正を検討する。
浜松バス株式会社	新居鷺津線 新居地区行き・循環系統(白須賀発)		A		
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 鷺津駅行き(第1便)系統		A		
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 鷺津方面行き(第2~5便)系統		A		
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 白須賀方面行き(第2~4便、第6便)系統		A		
浜松バス株式会社	白須賀鷺津線 白須賀方面行き(第5便)系統		A		

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
浜松バス株式会社	知波田入出線 鷺津方面行き(第1便)系統	前頁と同様	A 計画通り適切に実施された。	A 前頁と同様	通学、経路上に位置する事業所の通勤、鷺津地区の病院や買い物施設、鷺津駅の利用者が主な利用者のため、鷺津地区への運行時間や他路線との乗り継ぎ環境を考慮したダイヤについて検討を行い、令和6年10月よりダイヤ改正。時間帯毎に利用実績を確認し、改正を検討する。
浜松バス株式会社	知波田入出線 鷺津方面行き(第2便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	知波田入出線 鷺津方面行き(第3便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	知波田入出線 知波田方面行き(第2便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	知波田入出線 鷺津方面行き(第5便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	知波田入出線 知波田方面行き(第3便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	知波田入出線 鷺津方面行き(第4便、第6便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	知波田入出線 知波田方面行き(第1便、第4便)系統		A 計画通り適切に実施された。		

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
浜松バス株式会社	知波田入出線 鷲津方面行き(第7便)系統	前頁と同様	A 計画通り適切に実施された。	A 前頁と同様	前頁と同様
浜松バス株式会社	知波田入出線 知波田方面行き(第5便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	岡崎太田鷲津線 鷲津方面行き(第1~3便)系統		A 計画通り適切に実施された。		収支率が悪かった岡崎循環線を廃止し、新所原駅から太田地区を経由し鷲津駅まで行く路線へ改正したことで、利用者は増加した。ただ、他系統との比較では、決して利用者数が多いわけではないため、引き続き実績を確認していく。 令和6年10月よりダイヤ改正。
浜松バス株式会社	岡崎太田鷲津線 岡崎方面行き(第1~3便)系統		A 計画通り適切に実施された。		
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 通学系統		A 計画通り適切に実施された。		主に小学生の通学を主とした路線となっており、また、スズキ湖西工場の従業員が利用することもある。引き続き利用実績や登下校の時間等を考慮した運行を維持していく。 令和6年10月よりダイヤ改正。

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年12月16日

協議会名:	湖西市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	鉄道、バス、タクシーなどの地域の輸送手段を総動員し、多様化するニーズに対応することで、市民が安心して、いきいきと暮らせるまちを実現する。

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

湖西市地域公共交通計画の評価等結果（令和6年10月～令和7年9月）

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
70歳以上の市民の公共交通に対する満足度 47.2%→67.0% (R3) (R7)	・R6.10から下記3点改正 ①コーちゃんバス路線の改正 ②コーちゃんタクシーの利用可能エリアを市全地区へ拡大 ③免許返納者への優遇措置の変更	市民意識調査の結果より	【達成状況】 ※R7実績 ・29.3%（目標差-37.7%、前年差-7.3%） （参考）全年代：31.1%（前年差-10.6%） 【分析（前年比較）】 ・「わからない・ふつう」の回答割合が7%増え、満足度が7.3%下がった。郊外居住者の満足度が約17%と低く、今年度調査の郊外居住者の回答割合が約10%増えたことの影響も考えられるが、休日の運行やダイヤの改善要望が多い。	・R6.10からコーちゃんバス路線の改正、コーちゃんタクシーのJR駅周辺を含めた完全全域化に加え、免許返納者への優遇措置として、バス2年無料を永年半額へ変更した。結果、バスの利用者は前年比107.1%、タクシーの乗合率は1.25から1.32へ上昇した。R7.10からはコーちゃんタクシーの土日運行開始などサービスを拡充した実証運行を行っており、この結果を踏まえ、公共交通の利便性と効率化を図り、公共交通の満足度の向上を目指す。	
市民1人あたりの公共交通年間利用回数 1.28回/人→1.58回/人 (R2) (R6)	・利用モデルの作成と周知・啓発の強化 ・夏休み小学生50円バスや乗り方教室の実施	運行事業者から報告されるデータと住民基本台帳人口より算出	【達成状況】 ※R6.10-R7.9実績 ・1.72回/人（目標差+0.14、前年差+0.22） 【分析】 ・バス：(R5.10-R6.9)79,932人→(R6.10-R7.9)85,580人 ・タクシー：(R5.10-R6.9)6,336人→(R6.10-R7.9)11,827人 ・R6.10改正の効果（①バス→乗継改善や特別支援学校生徒の通学利用者の増加、②タクシー→JR駅周辺を対象エリアに拡大）	・「地区別利用モデル」や「私の時刻表」の作成、乗り方教室や出前講座など公共交通の情報発信や地域住民との対話を積極的に行い、継続的に利用啓発を行う。特に、高齢者に対しては、コーちゃんタクシーの利用方法等、高齢者の集まりの場に出向き、丁寧に説明し、理解してもらえるよう努める。	
収支率 ①コーちゃんバス 9.35% (R2)→11.64% (R6) ②コーちゃんタクシー 21.39% (R2)→29.34% (R6) ③合計 10.11% (R2)→16.00% (R6)	・交通事業者と連携した運転手等の人材確保 ・コーちゃんタクシーの乗合割引の導入	運行事業者から報告されるデータより算出	【達成状況】 ※R6年度実績 ・①10.18%（目標差-1.46%、前年差-0.01%） ・②19.77%（目標差-9.57%、前年差+0.6%） ・③11.83%（目標差-4.17%、前年差+0.39%） 【分析】 ・バス：利用者数は前年比107.1%と増加したが、人件費高騰による運行経費の増加が影響。 ・タクシー：乗合率1.32（前年差+0.07）の影響で改善。	・運転手不足による影響を軽減するため、市から運行事業者への雇用イベント等の情報発信を強化する。 ・R7.10からコーちゃんタクシーのサービスを拡充した実証運行を開始しており、実績や利用者アンケートを分析し、今後のコーちゃんバス路線の再編や、企業シャトルBaaSのR8.1からの通年運行などにより、公共交通全体で利便性と効率性を図る。 ・コーちゃんタクシーについては、高齢者の集まりの場などで乗り合って移動する企画などを実施することで乗合率を高め、効率的な運行を図る。	
利用者1人あたりにかかる市の負担額 1,018円→830円 (R2) (R6)		運行事業者から報告されるデータより算出	【達成状況】 ※R6年度実績 ・976円（目標差+146円、前年差+16円） 【分析】 ・バス、タクシー合計の利用者数は前年比112.9%（前年差+11,139人）と大幅に増えたが、バス運行経費の増加や利用者1人あたりの市の負担額がバスの約1.7倍であるタクシーの構成比が高まったことが影響。		

（記載に当たっての留意事項）

- ・ 本様式中、表題の「（〇年〇月～〇年〇月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。